刻ハ左翼化ニ下部大衆獲得ノ目的ヲ以テ
ニ於テ支持セラレタルヲ決定セリ。而シテ、当分総評ハ過去
ニ於テ大衆ノ目標ヲ合致セサシメタル大ナル役割ヲ十分果
シ、今後分子幹部排撃、最低労働保険部指導ヲ
期スルト共ニ、特ニ第二インターナショナルト絶対反対ノ
立場ヲ争ルテ之ヲ目標トシ、大左翼結集
当選セシムルナリ。
二、国労ノ活動指導
新
現在十数ケ所ニ争議ヲ応援シ、同時闘争御教ヲ
獲得シ、今日ニ二十有余ノ工場ニ合同組合ヲ組織
スルニ至レリ。尚、新党結成ニ関シテ対策ハ新役
員ニ一任。

議事
一、反選運動ノ方針決定ノ件
事業分子及学校運動ニ関シ、組織、未組
織ヲ問ハズ、国労ノ影響下ニアル工場ニ右反対運
動ノパンフレットヲ配布ノ事
二、労働争議応援ノ件
争議基金送附ノ事
三、会計ニ関スル件ノ了解